

『市民対話集会』会議録

日 時：平成28年7月13日(水) 午後7時～8時10分

場 所：竜王2区公会堂

参加者：本竜王地区自治会合同会議（竜王一区～四区）の区民28人

傍聴者：1名（市議会議員）

対応者：保坂市長、坂本副市長

テーマ担当者：飯室総務部長、長谷川防災危機管理課長、広瀬防災減災係長

事務局：内藤企画政策部長、内藤秘書政策課長、丸山総合政策係長、藤井

4 対話テーマ 「富士川(釜無川)の流域概要(災害等)」

5 対 話

○当番区長あいさつ

今日は防災をテーマにした。またかと思われる方もいると思うが、この話題は何度でも話をし、頭の隅に少しでもおいてもらえるといざという時に役立つのではないかと思い、同じようなテーマではあるが、防災という形をとらせてもらった。

○市長あいさつ

- ・お忙しい中、毎年市民対話集会をしていただき感謝申し上げます。
- ・本日は災害に関わる内容について話していく。
- ・初めて防災リーダーということで各地域でリーダーになっていただけるような方をお願いした。
- ・この自治会で5名が率先して参加していただいている。
- ・災害というと熊本地方の地震では何名の方がお亡くなりになった。続く豪雨による心配もあり、今なお自然災害におかれての心配をされている。遠くではあるがお悔やみを申し上げ、早い復興を願っている。
- ・皆様から提供いただいた物資は市で購入したものも含め、2トン車2台運ばせていただいた。
- ・商工会の皆様にもご協力いただいて、市の職員も4名ほど現地へ出向いた。
- ・甲斐市は、防災における危機管理課という新しい課を設けて対応をしている。

○富士川(釜無川)の流域概要(災害等)について

防災減災係長、スライド等資料により説明

○質疑等

問 信玄橋の付近、釜無川の河床について、以前の市の回答では計画高より上がっていないという内容であったが、現在河床の中央が盛り上がり、流木が相当ある。河床はいつ測ったのか。

国土交通省に整理を要望したらどうか。

答 中央が盛り上がっている、などに関しては話を持っていきたい。

答 自然相手のため判断は難しいが、河川専門家の判断で進めていきたい。必要に応じて整理してくださいとあってある。

問 ハザードマップについて、避難場所が北中となっているが、決壊した後ではなく、決壊する前のシミュレーションをしたハザードマップが欲しい。

答 この件についても、国土交通省に話をしてみます。ただ、実現は難しいと思います。

大雨注意報や警報が発令され、河川の水位が限度を超えると避難勧告を出すという形になっているので、その際は迅速にお知らせをしていきたい。

問 笛吹橋の右岸側には、河川が決壊するのを防ぐため根固めブロックが備蓄されている。このような備蓄は甲斐市にもあるのか教えて欲しい。

答 双葉地区にある水辺公園内に、国土交通省の資材置き場があり、根固めブロック等が備蓄されています。